



# 空調ツインファン TF-112

## 取扱説明書

### 注 意 事 項

- ◆高温車内等、高温場所に放置すると、本体 ABS の変形・電源電池の膨張・暴発の危険性があります。(50℃以上)
- ◆電源電池保護の為、充電と送風の同時使用は出来ません。
- ◆充放電時の青色 LED モニター点灯は、多少の誤差があります。
- ◆本体送風機の水漏れ(雨も含む)・大量の汗に注意してください。もし、水濡れ・汗濡れがあった場合には、速やかに水分を拭き取り、本体を完全に乾燥させてからご使用ください。
- ◆充電時に電源電池の発熱・膨張等の異常を感じた時は、速やかに充電を中止してください。
- ◆脱落等による衝撃・破損に注意してください。
- ◆電池寿命は、充放電約 400 ~ 500 回、以後のご使用は徐々に電池性能が低下していきます。(性能低下は、使用環境により誤差があります。)
- ◆電源電池には、安全の為、過充電防止回路が装備されてます。
- ◆電源電池本体は、高周波による接着処理をしております。個人での分解・改造はできません。
- ◆電源電池等は、専用設計となっております。他の機器でのご使用は故障の原因となります。

### 充電式電池の使用・保管の注意

- ◆湿度等が比較的少ない場所に保管してください。
- ◆長期間使用されないときは、約 60 ~ 80% ぐらいの充電状態で保管するのが最適です。(充電モニター：青 LED が 3 個点灯している状態)
- ◆3ヶ月に一度は数分間の充放電(回路作動)をすることで電池性能の低下を防ぐことが出来ます。

### 製 品 仕 様

質 量	本体 /125g × 2 個 バッテリー /240g
寸 法	本体 /W57 × H75 × D75mm × 2 個 バッテリー /W77 × H95 × D40mm ※クリップ含む
本体配線	長さ 約 300mm
電源端子	丸ピン 3.5Φ × 1.35Φ
付 属 品	PSE 充電器 8.5V/1.5A
使用環境	-5℃ ~ 40℃
本体材質	ABS 樹脂
生 産 地	中国

- 本書に記載された内容・仕様・デザインなどは予告なく変更されることがあります。
- キングジム、KING JIM は、株式会社キングジムの登録商標です。

フリーダイヤル(全国共通) ナットクのパートナー  
お客様相談室 ☎0120-79-8107

FAX からの場合 0120-79-8102  
携帯電話からの場合 0570-06-4759 ※通話料お客様負担  
受付時間：平日(月～金曜日)午前 9:00～午後 5:30

**株式会社キングジム**

東京都千代田区東神田二丁目10番18号  
〒101-0031  
<https://www.kingjim.co.jp/>

## 使用方法

■本体・電源電池を“図-1”のように接続してください。

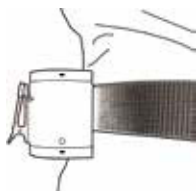
【図-1】



■本体・電源電池を“図-2・図-3”のようにしっかりと固定してください。

【図-2】

【図-3】



①本体・電源電池をベルトにしっかりと固定してください。

②左右のファンに付いているクリップを、服の裾に挟み固定させて下さい。

※ご購入後、電池性能(製品性能)を安定させる為、数回の充電放電(約10分)を行ってください。

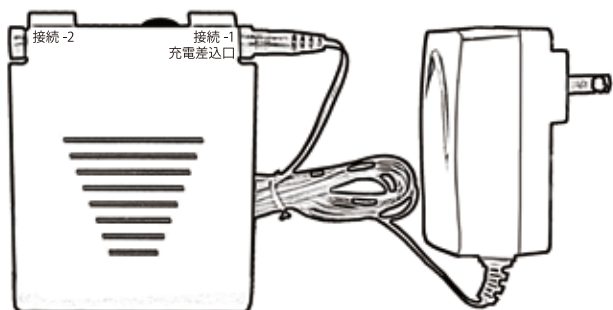
## バッテリー充電方法 充電時間 約4時間

■充電時の際は、バッテリーに表記されている“充電差込口”へ充電器のプラグを差し込んで充電してください。

※“接続-2”側に充電器のプラグを差し込んでも充電されませんので、ご注意ください。

■充電は家庭用 AC100V コンセントをご使用ください。(車載での充電は出来ません)

■専用の充電器以外は、絶対に使用しないでください。



※電源電池へのピンプラグの抜き差しにご注意ください。(強引な抜き差しは破損の原因となります)

## LED インジケーター

■充電・放電時のLEDランプ

強風 約4.5時間 中風 約7.0時間 弱風 約10.0時間

【充電時】

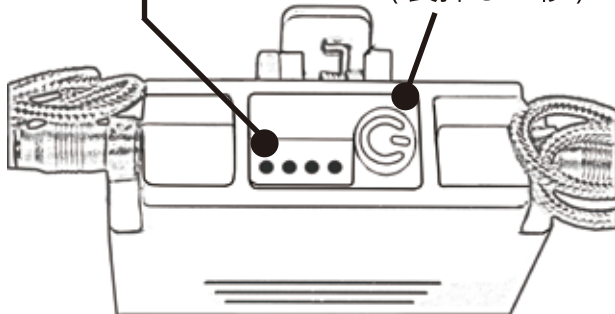
充電時は青色LEDが1→2→3→4と点滅し、満充電になると青色LEDが全灯します。

【放電時】

放電時(送風時)は青色LEDが4→3→2→1と消灯していきます。

(送風停止5分前になると、LEDが点滅を開始します)

電池残量モニター 電源スイッチ (長押し3秒)

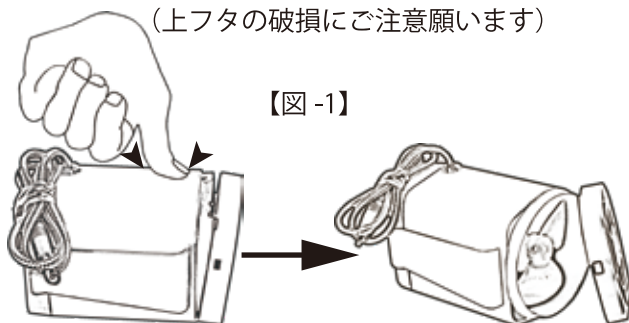


※電源電池へのピンプラグの抜き差しにご注意ください。(強引な抜き差しは破損の原因となります)

## お手入れ方法

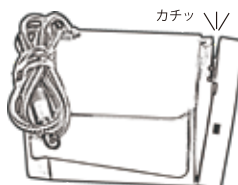
■“図-1”のようにファン本体をタオル等の上に置き固定します。固定した状態で本体側面を押し、ゆっくりと上フタを取り外します。(上フタの破損にご注意願います)

【図-1】



■乾いた布などを使用して、ファンや内部の汚れを落としてください。清掃後は、上フタの向きに注意し、“図-2”のように上フタが『カチッ』と音がするまで確実に閉めてください。

【図-2】



【お願い】

- 水洗いはしないでください。
- 洗剤や、アルコールなどを使わないでください。
- ファンの取り外しは出来ません。